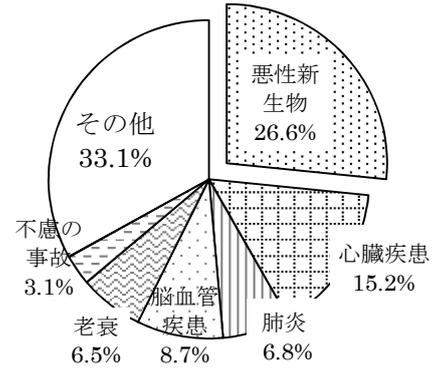


平成30年度各種がん検診の受診状況について

主要死因別死亡率 (H29)



・がんは日本において2人に1人がかかり、死因別でも1位となっております。また、罹患者は過去40年間(1975-2015)で4.4倍に増加しています。(国立がん研究センター調査)
 ・前橋市においてもがんは死因割合1位(平成29年死亡割合:26.6%)を占めています。(右図参照)
 ・がん検診の目的は、無症状のうちのがんを早期に発見し、適切な治療を行うことで、がんによる死亡を減少させることです。

◆前橋市の各種がん検診受診人数と受診率および検診内容

		H26	H27	H28	H29①	H29②	H30	検診内容
肺がん	%	42.0	43.2	42.2	41.5	23.4	23.4	40歳以上、 胸部X線・喀痰検査
	人数	48,469	49,868	49,738	49,433	49,433	49,517	
胃がん	%	30.2	31.2	30.5	30.3	17.1	17.2	40歳以上、 X線又は内視鏡検査
	人数	34,931	36,095	35,958	36,111	36,111	36,379	
大腸がん	%	36.3	38.1	36.9	36.3	20.5	20.4	40歳以上、便潜血検査
	人数	41,939	44,043	43,523	43,209	43,209	43,227	
子宮頸がん	%	25.2	27.1	27.2	26.0	15.1	15.2	20歳以上女性、 内診・細胞診
	人数	21,056	22,610	22,825	21,938	21,938	22,060	
乳がん	%	23.8	27.0	26.5	25.7	16.7	16.6	40歳以上女性、 視触診・マンモグラフィ
	人数	16,693	18,967	18,941	18,550	18,550	18,534	
前立腺がん	%	40.6	42.2	40.8	40.3	22.9	22.9	50歳以上男性、 PSA血液検査
	人数	16,618	17,272	17,173	17,190	17,190	17,285	

受診率=受診者数/対象者数で計算 対象者=H26~H29①:推計値、H29②~H30:対象年齢の全住民

<検診受診率の推移 H26~H30>

平成26年度
 平成27年度
 平成28年度
 平成29年度①
 平成29年度②
 平成30年度

